



# しばた 社協だより

No.311  
平成26年11月17日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000(代表)

## 第26回 新発田市ボランティアフェスティバル



たくさんのご来場ありがとうございました



新発田社協のホームページ <http://www.shibata-shakyo.or.jp>

社協ホームページ(PC版)が  
ご覧になれます



# ボランティアだより

No.339  
平成26年11月17日

## 第26回ボランティアフェスティバル たくさんのご協力をいただきありがとうございました!



\* 問い合わせ先 (土・日・祝日を除く)\*  
**社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会**  
 〒957-0054 新発田市本町4-16-83  
 TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)

専用駐車場 P  
 新発田市 ボランティアセンター  
 県立 新発田病院

# 新発田市民生委員児童委員連合会 視察研修に行ってきました



9月3日～4日にかけて、東日本大震災の震災地にて視察を行い、南三陸町民生委員児童委員協議会の委員の方々と南三陸町役場の職員の方からお話をお聞きました。



## 第一地区 齋藤 秀三

現地は、がれきがすっかり取り除かれ、夏草が覆う緑の平原となっており、防災センターもきれいに鉄骨だけが残っていました。津波前と直後の現状を知らない者にとっては惨状を想像するも、テレビ画面とは当然ながら大きく違ってきます。高台には造成中なのか、各地に地肌が見られました。元の街になるまでには難題が山積みだと思いますが、一日も早い復興を祈るだけです。



## 第二地区 星野 勝

本研修では、平成23年3月の地震と津波による被災からの復旧、復興に対する民生委員からの報告がありました。人的・物的な理由により遅々として進まない復旧を体で感じてまいりましたが、現地の民生委員のみなさまの力強い活動と詳細な記録をいただきました。近年では台風や火山噴火等の災害が続いており、我々もこの研修で得た知識を参考にし、よりレベルアップした対応ができるように心がけたいものだと感じました。



## 第三地区 池田 幸子

3年半の復興の実情を見ることができ、以前からの願いを叶えることができました。南三陸町民生委員児童委員協議会より震災における被災状況をお聞きし、委員の方から当時の体験をお聞きすることができました。民生委員の話の中で言葉が詰まることもあり、悲しみが伝わってきました。46名の民生委員のうち1名が津波の犠牲となり、30名が自宅を失ったとのことでした。短い時間ではありましたが、交流できたことは有意義でした。



# 除雪ボランティア活動者募集!

新発田市社会福祉協議会の登録除雪ボランティア「雪のけ隊」として、自力で除雪が困難な高齢者や障がい者のお宅の除雪を行うボランティアを募集しています。

元気な方であれば、老若男女問わず参加可能です。

### 活動内容

玄関先から生活道路までの生活の必要最低限の除雪  
※ボランティア活動保険に加入いたします。また、除雪用具も貸し出しますので、参加可能な方はお気軽にお問い合わせください。



◇問い合わせ◇ 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

- ◆加治川総合福祉センターさくら苑  
〜変わり湯予定表〜  
12月 第1週 びわの葉の湯  
第2週 よもぎの湯  
第3週 いちじくの葉の湯  
第4週 ゆずの湯  
第5週 カリンの湯
- 1月 第1週 ちぢみの湯  
第2週 カリンの湯  
第3週 ゆずの湯  
第4週 カリンの湯  
第5週 ウコンの葉の湯
- ◆豊浦福祉センターほづきの里  
〜無料送迎バス運行日〜  
●新発田地区(毎週金曜日)  
12月 2・5・12・19・26日  
1月 2・9・16・23・30日
- 豊浦地区(毎週水曜日)  
12月 7・14・21・28日  
1月 4・11・18・25日
- その他/10名様以上で無料送迎(要予約)
- 問い合わせ/豊浦福祉センターほづき  
月岡温泉727-11  
TEL 32-1110

福祉センターからのご案内



## 赤い羽根共同募金 「地域支え合い活動支援事業」 公募型助成のご案内

### 目的

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進すること及び先駆的・開拓的な住民参加型事業を応援することを目的に、公募型による助成を行います。

### 対象団体

- ①自治会、老人クラブ、ボランティア団体、NPO法人など、地域福祉活動を行う民間の非営利団体等
- ②地区福祉活動計画策定地域等

### 助成金額

- ① 備品整備事業 上限20万円
- ② 備品整備費以外の事業 上限15万円

### 助成対象実施期間

平成27年4月1日(水)から平成28年3月31日(木)までに行われる事業を対象とします。

### 募集期間

平成26年11月17日(月)～平成26年12月26日(金)

### 問い合わせ先

新潟県共同募金会新発田市支会  
〒957-0054 新発田市本町4-16-83 新発田市社会福祉協議会内  
TEL 0254-23-1000 FAX 0254-26-3300



## 赤い羽根共同募金 「福祉団体等活動助成事業」 のご案内

### 目的

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進する福祉団体等に対し、共同募金配分金による助成金を交付することで、地域福祉活動を推進し、活性化を図ることを目的に助成を行います。

### 対象団体

(自主性・非営利・公開を原則とすること)  
新発田市内で、地域住民を対象に自主的・自発的に進める地域福祉活動を行う団体の連合会及び協議会等

### 助成金額

団体の補助金等以外の自己資金及び構成団体数によって上限を設けます。  
※詳しくは、お問い合わせください。



# 街頭募金活動報告

街頭募金では、福祉団体や児童健全育成に関わる団体、自治会協力者など多くの方からご参加いただきました。活動中に「頑張ってるね!」と声をかけてくださる方、小銭をためて募金をくださった方など、多くの方の優しさやあたたかさに触れることができました。協力してくださった皆さま、本当にありがとうございました。



街頭募金合計額 **409,566円**

(10月1日、4日、5日、22日、26日、11月1日、12カ所で実施)

～ お寄せいただいた募金は新発田の福祉のために使われます ～



### 協力団体 (敬称略)

オムレッククラブ、風の子クラブ、新発田市健民少年団、日本ボーイスカウト新潟連盟新発田第一団、新発田市手をつなぐ育成会本人の会「スマイル」、自立生活センター新発田、作業所あゆみ、地域活動支援センター「ハローハロー」、フリースペースみのり、はとの会、住吉地区自治会連合会、新発田市身体障害者団体連合会、新発田市老人クラブ連合会女性部、新発田青少年健全育成市民会議、新発田市相撲甚句会、小さな絵本の読み聞かせアイリス、新発田わんわんパトロール隊

### 協力店舗 (敬称略)

イオン新発田店、ウオロク(住吉店、東新町店、緑店、コモ店)、原信西新発田店、ケーズデンキ新発田店、PIO21、ホームセンタームサシ新発田コモ店



しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。